

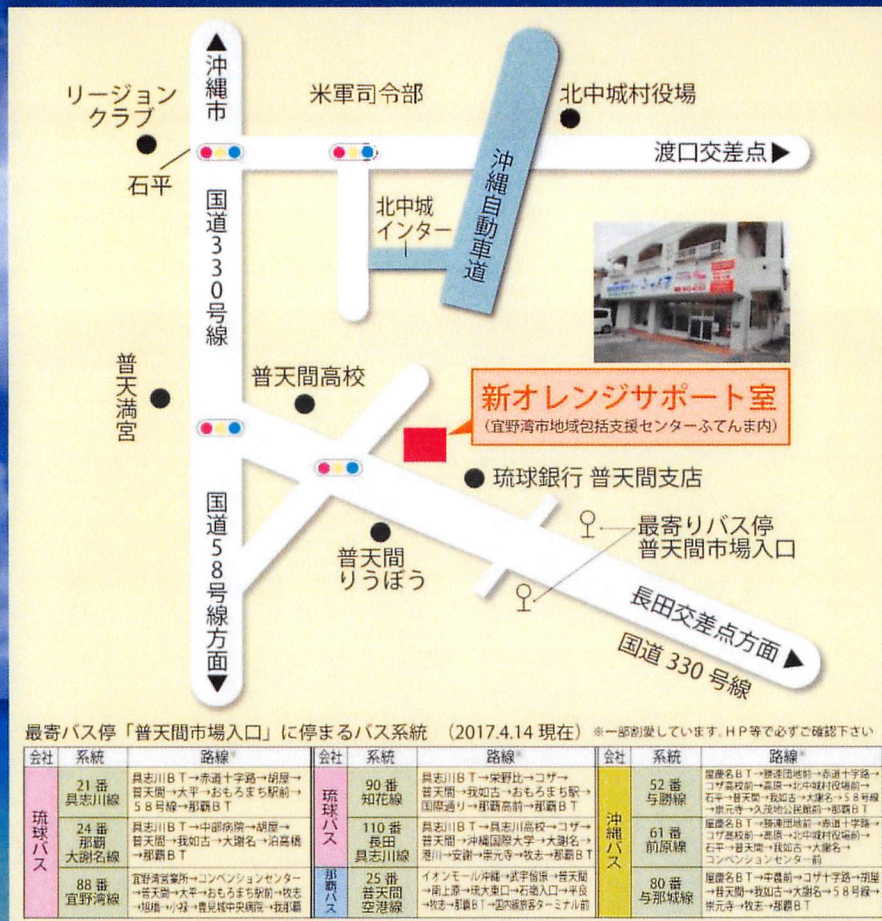
沖縄県内 認知症地域支援推進員配置状況(令和3年度)

市町村名	配置人数						市町村名	配置人数					
	合計	①市町村行政	②地域包括支援センター(直営)	③地域包括支援センター(委託)	④認知症疾患医療センター	⑤その他		合計	①市町村行政	②地域包括支援センター(直営)	③地域包括支援センター(委託)	④認知症疾患医療センター	⑤その他
那覇市	17	0	0	17	0	0	嘉手納町	2	0	2	0	0	0
宜野湾市	4	0	0	4	0	0	北谷町	1	1	0	0	0	0
石垣市	1	0	1	0	0	0	北中城村	1	0	1	0	0	0
浦添市	5	0	0	5	0	0	中城村	1	0	1	0	0	0
名護市	1	1	0	0	0	0	西原町	1	1	0	0	0	0
糸満市	4	0	2	2	0	0	与那原町	1	0	1	0	0	0
沖縄市	8	0	1	7	0	0	南風原町	2	0	2	0	0	0
豊見城市	2	0	0	2	0	0	渡嘉敷村	3	1	0	0	0	2
うるま市	7	1	0	6	0	0	座間味村	1	0	1	0	0	0
宮古島市	2	0	0	2	0	0	粟国村	1	0	1	0	0	0
南城市	3	1	0	2	0	0	渡名喜村	1	1	0	0	0	0
国頭村	1	0	1	0	0	0	南大東村	3	2	1	0	0	0
大宜味村	1	0	0	0	0	0	北大東村	1	0	1	0	0	0
東村	1	0	1	0	0	0	伊平屋村	0	0	0	0	0	0
今帰仁村	4	2	2	0	0	0	伊是名村	2	1	1	0	0	0
本部町	2	0	2	0	0	0	久米島町	1	0	1	0	0	0
恩納村	1	0	1	0	0	0	八重瀬町	5	0	5	0	0	0
宜野座村	0	0	0	0	0	0	多良間村	1	1	0	0	0	0
金武町	1	0	1	0	0	0	竹富町	4	4	0	0	0	0
伊江村	2	0	2	0	0	0	与那国町	4	1	3	0	0	0
読谷村	3	0	1	0	0	2							

沖縄県内 認知症カフェ設置状況(令和3年度)

市町村名	設置の有無	市町村名	設置の有無
那覇市	1. 設置している	読谷村	1. 設置している
宜野湾市	1. 設置している	嘉手納町	1. 設置している
石垣市	1. 設置している	北谷町	1. 設置している
浦添市	1. 設置している	北中城村	1. 設置している
名護市	1. 設置している	中城村	1. 設置している
糸満市	1. 設置している	西原町	1. 設置している
沖縄市	1. 設置している	与那原町	1. 設置している
豊見城市	1. 設置している	南風原町	1. 設置している
うるま市	1. 設置している	渡嘉敷村	1. 設置している
宮古島市	1. 設置している	座間味村	2. 設置していない
南城市	1. 設置している	粟国村	2. 設置していない
国頭村	1. 設置している	渡名喜村	2. 設置していない
大宜味村	2. 設置していない	南大東村	2. 設置していない
東村	2. 設置していない	北大東村	2. 設置していない
今帰仁村	2. 設置していない	伊平屋村	1. 設置している
本部町	2. 設置していない	伊是名村	1. 設置している
恩納村	1. 設置している	久米島町	1. 設置している
宜野座村	1. 設置している	八重瀬町	1. 設置している
金武町	1. 設置している	竹富町	1. 設置している
伊江村	1. 設置している	与那国町	2. 設置していない

本事業は特定医療法人アガペ会が
沖縄県の委託を受け実施しています。



沖縄県若年性認知症支援推進事業 受託事業所
特定医療法人アガペ会 新オレンジサポート室
(宜野湾市地域包括支援センターふてんま内)
〒901-2202 沖縄県宜野湾市普天間 1-9-3
TEL 098-943-4085 FAX 098-943-4702
E-mail: eodjyak@gmail.com

どこに相談すればいい？ 若年性認知症 相談窓口

沖縄県には若年性認知症専門のワンストップ相談窓口が
設置されています

認知症は
高齢者だけの病気
ではありません



若年性認知症とは？

18歳～65歳未満で発症した認知症を「若年性認知症」といいます。若年性認知症は、働き盛り世代に発症するため、本人だけでなく、家族の生活へ影響が大きいことが知られています。経済的問題を抱えながら、家族は家庭内の役割と介護を一人で背負うため、老年期の認知症と比較すると介護負担が大きいといえます。



無料
相談

沖縄県若年性認知症支援推進事業 若年性認知症の相談

若年性認知症支援コーディネーターがご相談に対応致します

専用電話 TEL 098-943-4085

電話相談：平日(月～金) 9:00～17:00 ※土日祝日・年末年始は休み

対象者：本人・家族

若年性認知症の人が利用している関係機関

若年性認知症の人を雇用する企業 等

来所相談：予約制 電話相談後 調整いたします

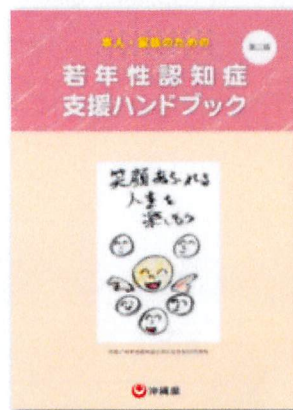
訪問相談：予約制 電話相談後 調整いたします

メール相談：アドレス eodjyak@gmail.com

Q. こんなことに困ったら…

- ・会社から受診をすすめられているが納得できない
- ・診断がついたが、会社に話ができない
- ・仕事で失敗が目立ってきた
- ・仕事内容を見直したい
- ・会社を退職して収入がない、不安だ
- ・家で何もすることがなくブラブラしている
- ・デイサービスに行きたくない
- ・デイサービスに断られた
- ・専門病院を探している
- ・利用できる制度がわからない
- ・利用できるサービスがわからない
- ・介護に疲れてしまった
- ・情報が見つからない

認知症でも周りの理解と手助けがあれば
働き続けることができます。
一人で悩まず、相談して下さい。



沖縄県では若年性認知症についてまとめられた『若年性認知症支援ハンドブック』が作成されています。

沖縄県若年性認知症支援推進事業とは

孤立しやすい若年性認知症の本人と介護家族がお互いに支え合うことのできるネットワークを構築するとともに、研修開催、ハンドブックやリーフレットを活用することで若年性認知症に関する理解の促進・普及啓発を行い、若年性認知症施策を推進することを目的としています。

沖縄県若年性認知症支援推進事業 内容

若年性認知症支援コーディネーター配置・相談対応

若年性認知症の人やその家族等からの相談対応
関係機関の調整・ワンストップ化
若年性認知症の特性に配慮した支援の紹介と社会参加の推進

若年性認知症自立支援ネットワークの構築

情報共有の仕組みづくりの構築
支援ケース会議等を設置運営
支援連携の推進

若年性認知症・介護家族交流会の開催

ご本人とそのご家族が情報交換できる場の設置運営
意見聴取による支援ニーズの把握
※交流会は若年性認知症カフェとして、年12回開催致します。
要申込みのため、事業担当(943-4085)まで
お問い合わせください。

若年性認知症に対する理解促進を図るための研修会・講演会の開催

広く若年性認知症について啓発を行う事を目的に、研修会や講演会を開催します。

※詳しくは、事業担当ホームページ(特定医療法人アガベ会：
http://www.agape-wakamatsu.or.jp/jakunen_dementia/)を
ご覧ください。年間計画がダウンロードできます。

沖縄県内 高齢者虐待の状況

①沖縄県においても、2015年度以降、高齢者虐待件数が増加傾向にある。

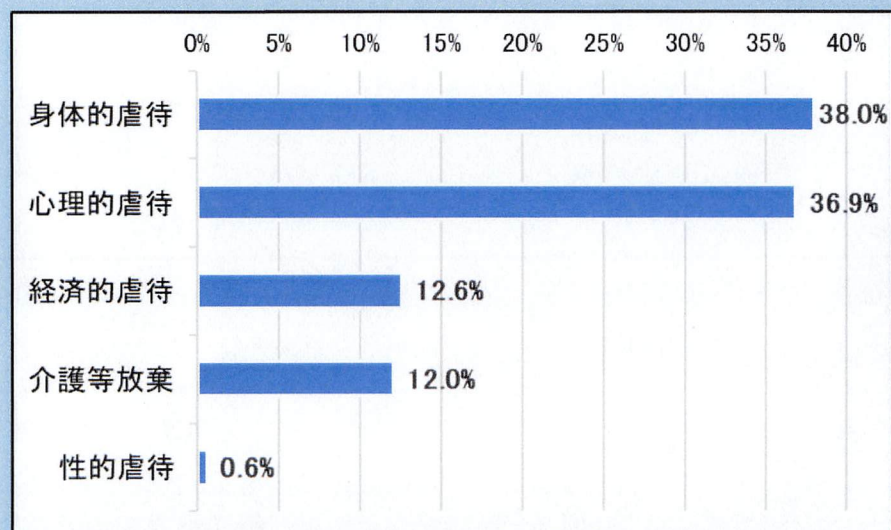
②虐待の種類では、身体的虐待と心理的虐待が多くなっている。

③被虐待者からみた虐待者の続柄では、「息子」がもっとも多く、次いで「夫」が多くなっている。

①虐待判断件数の推移



②高齢者虐待の種類の割合（令和2年度）



③被虐待者からみた虐待者の続柄（令和2年度）

